

# 優秀演題セッション

## 優秀演題セッション 1

10月30日(金) 9:50~10:30 第2会場

### 優秀演題(基礎)

座長：黒澤美枝子(公益財団法人国際科学振興財団)

桑木 共之(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 統合分子生理学)

#### SP1-1 心臓ホルモンによる脳内炎症—自律神経—免疫連関を介した心筋梗塞病態制御機構の解明

横浜市立大学大学院医学研究科 薬理学教室

○増川 太輝、柴田 智博、吉田 光一、増田 拓、程 晨、圓谷 研人、徳留 健

#### SP1-2 腸 GLP-1 と膵インスリンの協働による迷走神経肝臓枝求心路の活性化とインスリン感受性亢進作用

京都府立大学大学院 生命環境科学研究科<sup>1)</sup>、金沢医科大学 生理学 II<sup>2)</sup>、

関西電力医学研究所 統合生理学研究センター<sup>3)</sup>

○岩崎 有作<sup>1)</sup>、大林 健人<sup>1)</sup>、谷田 守<sup>2)</sup>、矢田 俊彦<sup>3)</sup>

#### SP1-3 消化管内迷走神経線維が構成する神経ネットワークの三次元微細構造解析

福井大学学術研究院医学系部門 解剖学<sup>1)</sup>、名古屋大学大学院医学系研究科 統合生理学<sup>2)</sup>、

四条畷学園大学<sup>3)</sup>

○玉田 宏美<sup>1)</sup>、片岡 直也<sup>2)</sup>、中村 和弘<sup>2)</sup>、木山 博資<sup>3)</sup>、飯野 哲<sup>1)</sup>

#### SP1-4 迷走神経を介した肝—脳連関による情動調節と関連神経経路の探索

金沢医科大学 生理学 II

○山田 大輔、谷田 守

## 優秀演題セッション 2

10月31日(土) 8:45~9:25 第3会場

### 優秀演題(臨床)

座長：高橋 良輔(京都大学総合研究推進本部(KURA)/医学研究科多系統萎縮症治療学講座)

下濱 俊(医療法人社団慈誠会 慈誠会・光が丘病院)

#### SP2-1 パーキンソン病における 75g 経口糖負荷による起立耐性の変化

津島市民病院 脳神経内科<sup>1)</sup>、愛知アトラスクリニック<sup>2)</sup>、中部大学<sup>3)</sup>、名古屋大学<sup>4)</sup>

○新美 由紀<sup>1)</sup>、八木 孝雄<sup>1)</sup>、谷本 由佳<sup>1)</sup>、本原 健太<sup>1)</sup>、山名 知子<sup>1,2)</sup>、長谷川康博<sup>3)</sup>、

古池 保雄<sup>4)</sup>

#### SP2-2 多系統萎縮症にみられる足底優位の発汗系小径線維障害：Sudoscan と MIBG 心筋シンチグラフィによる Parkinson 病との比較

熊本大学 脳神経内科

○中原 圭一、植田 光晴

#### SP2-3 早期に単一運動系症状を示す多系統萎縮症の検討

藤田医科大学病院 脳神経内科学

○坂口 幹、川畑 和也、辻村 優次、長尾龍之介、水谷 泰彰、伊藤 瑞規、渡辺 宏久

#### SP2-4 炎症性特発性後天性全身性無汗症（AIGA）と非炎症性 AIGA の臨床像の相違

金沢医科大学 脳神経内科学<sup>1)</sup>、国保旭中央病院 脳神経内科<sup>2)</sup>、飯田市立病院 病理診断科<sup>3)</sup>、  
千葉大学大学院医学研究院 地域医療教育学<sup>4)</sup>、金沢医科大学 皮膚科学<sup>5)</sup>  
○平野 靖記<sup>1,2)</sup>、佐野 健司<sup>1,3)</sup>、荒木 信之<sup>4)</sup>、浜口 毅<sup>1)</sup>、藤田 充世<sup>1)</sup>、中西 恵美<sup>1)</sup>、  
清水 晶<sup>5)</sup>、朝比奈正人<sup>1)</sup>

# 一般演題

## 一般演題 1

10月30日(金) 9:00~9:50 第2会場

### 臨床・原発性自律神経不全症

座長：新美 由紀（津島市民病院 脳神経内科）  
濱野 忠則（金沢医科大学医学部 高齢医学講座）

#### OS1-1 パーキンソン病における髄液 dopamine-beta-hydroxylase 活性の変化と病態との関連

藤田医科大学医学部 脳神経内科学<sup>1)</sup>、藤田医科大学医学部 薬物治療情報学<sup>2)</sup>、  
藤田医科大学 オープンファシリティーセンター<sup>3)</sup>、藤田医科大学 研究推進本部<sup>4)</sup>  
○水谷 泰彰<sup>1)</sup>、中井 剛<sup>2)</sup>、前田 康博<sup>3)</sup>、大嶽れい子<sup>1)</sup>、野田宗太郎<sup>1)</sup>、長尾龍之介<sup>1)</sup>、  
川畑 和也<sup>1)</sup>、島 さゆり<sup>1)</sup>、Dijkstra Johannes<sup>4)</sup>、永津 俊治<sup>4)</sup>、渡辺 宏久<sup>1)</sup>

#### OS1-2 パーキンソン病における自律神経機能と全身性炎症との関連—好中球リンパ球比を用いた探索的検討—

岩手医科大学医学部 内科学講座 脳神経内科・老年科分野  
○高橋 真、吉野 圭、田口 啓太、高橋 健太、岩岡 和博、前田 哲也

#### OS1-3 パーキンソン病における瞳孔対光反射と臨床項目との関連

獨協医科大学病院 脳神経内科  
○小俣 伸介、櫻本 浩隆、藤田 裕明、大垣圭太郎、鈴木 圭輔

#### OS1-4 パーキンソン病前駆期に進行する体重減少と全身性変化：反復健診・レセプト解析

京都大学医学部附属病院 脳神経内科<sup>1)</sup>、帝京大学先端統合研究機構<sup>2)</sup>、  
京都大学 総合研究推進本部 (KURA)<sup>3)</sup>、京都大学医学研究科 多系統萎縮症治療学講座<sup>4)</sup>  
○菊谷 明広<sup>1)</sup>、月田 和人<sup>2)</sup>、高橋 良輔<sup>3,4)</sup>、松本 理器<sup>1)</sup>

#### OS1-5 多系統萎縮症患者末梢血における細胞障害性 T 細胞の解析

京都大学大学院医学研究科 臨床神経学<sup>1)</sup>、京都大学大学院医学研究科 免疫細胞生物学<sup>2)</sup>、  
京都大学大学院医学研究科 多系統萎縮症治療学講座<sup>3)</sup>、京都大学総合研究推進本部<sup>4)</sup>  
○櫻井 靖久<sup>1)</sup>、錦織 隆成<sup>1,2)</sup>、石本 智之<sup>1)</sup>、田口 智之<sup>1)</sup>、中西 悦郎<sup>1)</sup>、大野 美樹<sup>3)</sup>、  
高橋 良輔<sup>3,4)</sup>、松本 理器<sup>1)</sup>、山門 穂高<sup>3)</sup>

## 一般演題 2

10月30日(金) 17:25~18:15 第2会場

### 基礎・自律神経生理①

座長：堀田 晴美（東京都健康長寿医療センター研究所 老化脳神経科学研究チーム）  
犬飼 洋子（名古屋経済大学人間生活科学部 管理栄養学科）

#### OS2-1 ラット脊髄排便中枢における PACAP の大腸運動亢進作用の機序

岐阜大学応用生物科学部 共同獣医学科 獣医生理学研究室<sup>1)</sup>、  
岐阜大学糖鎖生命コア研究所 動物実験分野<sup>2)</sup>、  
岐阜大学大学院 共同獣医学研究科 獣医生理学研究室<sup>3)</sup>、  
岐阜大学高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター (COMIT)<sup>4)</sup>  
○高島 和也<sup>1)</sup>、澤村 友哉<sup>2)</sup>、湯木 夏扶<sup>3)</sup>、森 亜友菜<sup>3)</sup>、椎名 貴彦<sup>1,3,4)</sup>、志水 泰武<sup>1,3,4)</sup>

- OS2-2 健常者における腹部症状と蠕動運動の関係について—振動計測センサーマイクを用いた検討—**  
東京有明医療大学附属鍼灸センター<sup>1)</sup>、東京有明医療大学保健医療学部 鍼灸学科<sup>2)</sup>  
○小田木 悟<sup>1)</sup>、谷口 博志<sup>1,2)</sup>、谷口 授<sup>1,2)</sup>
- OS2-3 大腸侵害刺激による大腸運動亢進応答に対する GABA 作動性神経の抑制作用の解析**  
岐阜大学糖鎖生命コア研究所 動物実験分野<sup>1)</sup>、  
岐阜大学大学院 共同獣医学研究科 獣医生理学研究室<sup>2)</sup>、  
岐阜大学応用生物科学部 共同獣医学科 獣医生理学研究室<sup>3)</sup>、  
岐阜大学高等研究院 One Medicine トランスレーショナルリサーチセンター (COMIT)<sup>4)</sup>、  
生理学研究所 多細胞回路動態研究部門<sup>5)</sup>  
○澤村 友哉<sup>1)</sup>、湯木 夏扶<sup>2)</sup>、森 亜友菜<sup>2)</sup>、高島 和也<sup>3)</sup>、山口 裕嗣<sup>5)</sup>、椎名 貴彦<sup>2,3,4)</sup>、  
志水 泰武<sup>2,3,4)</sup>
- OS2-4 ラットの頸動脈洞における Piezo および TRPV4 チャンネルは動脈圧受容器反射の圧受容に同程度に寄与する**  
産業技術総合研究所<sup>1)</sup>、テキサス大学サウスウェスタン医学センター<sup>2)</sup>、日本学術振興会<sup>3)</sup>、  
中部大学<sup>4)</sup>、国立循環器病研究センター<sup>5)</sup>  
○堀 天<sup>1,2)</sup>、深澤 歩<sup>2,3)</sup>、堀田 典生<sup>4)</sup>、川田 徹<sup>5)</sup>、Han Kim<sup>2)</sup>、Gary Iwamoto<sup>2)</sup>、  
Scott Smith<sup>2)</sup>、Wanpen Vongpatanasin<sup>2)</sup>、水野 正樹<sup>2)</sup>
- OS2-5 咽頭・喉頭領域における一過性受容体電位バニロイド 4 (TRPV4) チャンネルを介した水刺激受容と嚥下反射誘発機構**  
松本歯科大学歯学部 生理学講座  
○北川 純一

## 一般演題 3

10月30日(金) 17:10~18:00 第3会場

### 臨床・心循環系疾患①

座長：梅原 淳（東京慈恵会医科大学内科学講座 脳神経内科）  
高橋 真（岩手医科大学医学部 内科学講座 脳神経内科・老年科分野）

- OS3-1 パーキンソン病患者に対する着脱が容易な弾性ストッキングの開発**  
金沢医科大学医学部 高齢医学講座<sup>1)</sup>、福井医療大学<sup>2)</sup>、福井大学 第二内科<sup>3)</sup>  
○濱野 忠則<sup>1)</sup>、林 浩嗣<sup>2)</sup>、浅野 礼<sup>3)</sup>、林 則次<sup>1)</sup>、石神慶一郎<sup>1)</sup>、高橋 淳<sup>1)</sup>、  
岩井 邦充<sup>1)</sup>、大黒 正志<sup>1)</sup>
- OS3-2 パーキンソン病患者の全身血行動態と脳血行動態反応**  
浜松医科大学附属病院 脳神経内科  
○竹ノ内晃之、河野 達啓、神村 純、渡邊 一樹、中村 友彦
- OS3-3 抗アミロイド  $\beta$  抗体治療を導入したアルツハイマー病患者の 24 時間自由行動下血圧測定 (ABPM) の特徴**  
自治医科大学 脳神経内科<sup>1)</sup>、自治医科大学 精神科<sup>2)</sup>、自治医科大学 放射線科<sup>3)</sup>、  
自治医科大学 循環器内科<sup>4)</sup>  
○田中 亮太<sup>1)</sup>、佐藤 謙伍<sup>2)</sup>、藤井 裕之<sup>3)</sup>、須田 史朗<sup>2)</sup>、森 壱<sup>3)</sup>、菊尾 七臣<sup>4)</sup>、  
藤本 茂<sup>1)</sup>
- OS3-4 体位性頻脈症候群における血漿ノルアドレナリン値の検討**  
東京都立神経病院  
○川間健太郎、角南 陽子、高橋 一司

## OS3-5 シェーグレン症候群に伴う体位性頻脈症候群の一例

東京都立神経病院 脳神経内科

○角南 陽子、川間健太郎、高橋 一司

## 一般演題 4

10月31日(土) 8:15~9:05 第2会場

### 基礎・自律神経生理②

座長：安部 力（福井大学 学術研究院医学系部門）

荒田 晶子（理化学研究所 脳神経科学研究センター 運動回路可塑性研究チーム）

#### OS4-1 体動と呼吸の相互作用とセロトニンによる修飾

理化学研究所 脳神経科学研究センター 運動回路可塑性研究チーム<sup>1)</sup>、

関西労災病院 循環器内科<sup>2)</sup>、筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構<sup>3)</sup>、

県立尼崎総合医療センター 小児科<sup>4)</sup>、琉球大学医学研究科 分子解剖学<sup>5)</sup>、

九州大学医学研究院 保健学部門<sup>6)</sup>

○荒田 晶子<sup>1)</sup>、大岡 裕隆<sup>2)</sup>、高坂 侑希<sup>3)</sup>、西山 千晶<sup>4)</sup>、清水 千草<sup>5)</sup>、諸隈 誠一<sup>6)</sup>

#### OS4-2 低頻度呼吸による心血管系機能調節における交感神経系の役割

高崎健康福祉大学健康福祉学部 医療情報学科

○坂本 輝彦、光山 訓、小澤 澪司

#### OS4-3 演題取り下げ

#### OS4-4 皮膚表面への軽微なメカニカル刺激は、麻酔マウスの骨刺激による筋緊張と心拍数の反応を緩和する

東京都健康長寿医療センター研究所 自律神経機能研究<sup>1)</sup>、皮膚考学研究所<sup>2)</sup>

○堀田 晴美<sup>1)</sup>、渡邊 信博<sup>1)</sup>、長谷川智也<sup>2)</sup>

#### OS4-5 酸素投与はアナフィラキシー時の副腎アドレナリン合成能低下を改善する

福井大学 学術研究院医学系部門<sup>1)</sup>、金沢医科大学医学部<sup>2)</sup>、

京都府立大学大学院 生命環境科学研究科<sup>3)</sup>

○安部 力<sup>1)</sup>、Marina Khatun<sup>1)</sup>、Nishat Akther<sup>1)</sup>、竹田有加里<sup>1)</sup>、谷田 守<sup>2)</sup>、岩崎 有作<sup>3)</sup>

## 一般演題 5

10月31日(土) 9:10~9:50 第2会場

### 基礎・自律神経生理③

座長：内田 さえ（東京都健康長寿医療センター研究所 自律神経機能研究室）

中村 和弘（名古屋大学大学院医学系研究科 統合生理学）

#### OS5-1 気圧変化と言語教示が自律神経機能および気象変化時に生じる諸症状に与える影響

慶應義塾大学 社会学研究科<sup>1)</sup>、慶應義塾大学 文学部 心理学研究室<sup>2)</sup>

○松井 優里<sup>1)</sup>、梅田 聡<sup>2)</sup>

#### OS5-2 角膜で受容される気圧変化が硬膜血流増加を誘発する新たな三叉神経—自律神経機構

防衛医科大学校 生理学講座

○可見 優奈、田代 晃正

OS5-3 人參養榮湯のマウス大脳皮質細動脈調節作用における前脳基底部コリン作動性神経終末活動の関与  
東京都健康長寿医療センター研究所 自律神経機能研究室  
○渡邊 信博、堀田 晴美

OS5-4 エストロゲンは側坐核の G 蛋白質共役型受容体を介して情動脱力発作を増加させる  
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 統合分子生理学  
○桑木 共之、上之蘭知邑

## 一般演題 6

10月31日(土) 9:55~10:45 第2会場

### 臨床・心循環系疾患②

座長：村上 秀友（昭和医科大学医学部 内科学講座脳神経内科学部門）  
藤田 充世（金沢医科大学医学部 脳神経内科学）

#### OS6-1 グアンファシンと起立性調節障害・起立不耐症診療

兵庫県立こども病院 循環器科  
○小川 禎治、田中 敏克、城戸佐知子

#### OS6-2 支持的対応で固定化した不登校を伴う思春期起立性調節障害に、家族療法が有効であった 1 例

聖路加国際病院 心療内科  
○山田 宇以

#### OS6-3 血圧変動、多汗、尿閉、腸閉塞を呈した抗 AMPA 受容体脳炎の一例

金沢医科大学医学部 脳神経内科学<sup>1)</sup>、新潟大学脳研究所 モデル動物開発分野<sup>2)</sup>、  
日本大学医学部 内科学系神経内科分野<sup>3)</sup>  
○藤田 充世<sup>1)</sup>、中西 恵美<sup>1)</sup>、浜口 毅<sup>1)</sup>、田中 恵子<sup>2)</sup>、原 誠<sup>3)</sup>、朝比奈正人<sup>1)</sup>

#### OS6-4 起立性低血圧による頻回な失神をきたした延髄外側梗塞の一例

熊本大学病院 脳神経内科<sup>1)</sup>、熊本労災病院<sup>2)</sup>  
○松尾 淳一<sup>1)</sup>、中原 圭一<sup>1)</sup>、原 靖幸<sup>2)</sup>、植田 光晴<sup>1)</sup>

#### OS6-5 涙液分泌低下と高度の起立性低血圧を呈した頸部放射線照射後自律神経障害の 1 例

東京慈恵会医科大学 内科学講座脳神経内科  
○増田悠華子、水野 由理、眞銅宏治郎、中村 謙介、貴田 浩之、松野 博優、小松 鉄平、  
坂井健一郎、井口 保之

## 一般演題 7

10月31日(土) 10:50~11:30 第2会場

### 臨床・疾患①

座長：栗田 正（帝京大学ちば総合医療センター 神経内科）  
岩瀬 敏（江南厚生病院 脳神経内科/愛知医科大学）

#### OS7-1 心不全を契機に診断された高齢発症先天性中枢性低換気症候群の 1 例

京都府立医科大学大学院医学研究科 脳神経内科学<sup>1)</sup>、  
JCHO 京都鞍馬口医療センター 循環器内科<sup>2)</sup>  
○笠井 高士<sup>1)</sup>、東本 祐樹<sup>1)</sup>、西村 優祐<sup>1)</sup>、芦田 真士<sup>1)</sup>、丸山 尚樹<sup>2)</sup>、尾原 知行<sup>1)</sup>

**OS7-2 多汗によると思われる脱水を繰り返したパーキンソン病の一例**

金沢医科大学 脳神経内科学

○井手 寛明、浜口 毅、藤田 充世、中西 恵美、朝比奈正人

**OS7-3 上葉肺癌術後、同側顔面・体幹に分節型無汗症を認めた 1 例**

姫路中央病院 神経内科<sup>1)</sup>、川崎医科大学 病理部<sup>2)</sup>、浜松医科大学 皮膚科<sup>3)</sup>

○喜多也寸志<sup>1)</sup>、西村 広健<sup>2)</sup>、影山 玲子<sup>3)</sup>

**OS7-4 変形性膝関節症患者における課題時心拍変動反応性：健常高齢者との横断的比較**

宝塚医療大学保健医療学部 理学療法学科<sup>1)</sup>、大阪行岡医療大学医療学部 理学療法学科<sup>2)</sup>、  
畿央大学健康科学部 理学療法学科<sup>3)</sup>、畿央大学大学院 健康科学研究科<sup>4)</sup>

○山野 宏章<sup>1,4)</sup>、仙波恵美子<sup>2)</sup>、瓜谷 大輔<sup>3,4)</sup>

---

**一般演題 8**

**10月31日(土) 12:40~13:30 第2会場**

**臨床・疾患②**

座長：新藤 和雅（山梨大学医学部 神経内科学）  
中原 圭一（熊本大学 脳神経内科学講座）

**OS8-1 変形性膝関節症における心拍変動と疼痛および主観的指標の関連**

鳥取県立中央病院 リハビリテーション室

○川淵 敬太

**OS8-2 Long-Covid 神経後遺症の症状と治療，49 例の治療経験**

江南厚生病院 脳神経内科<sup>1)</sup>、愛知医科大学病院 呼吸器内科<sup>2)</sup>

○岩瀬 敏<sup>1)</sup>、馬場 研二<sup>2)</sup>

**OS8-3 鍼治療が慢性片頭痛患者の発作期の自律神経機能に及ぼす影響**

日本鍼灸理療専門学校<sup>1)</sup>、東洋医学研究所<sup>2)</sup>、埼玉医科大学 東洋医学科<sup>3)</sup>

○菊池 友和<sup>1,2)</sup>、鈴木 格<sup>1,2)</sup>、吉田麻衣子<sup>1,2)</sup>、山口 智<sup>3)</sup>

**OS8-4 深呼吸・鍼灸によるパニック発作・片頭痛に対する自律神経・中枢応答の変化—Brain Body Connection Test (BBCT) を用いた 1 症例報告—**

大阪公立大学 都市健康・スポーツ研究センター<sup>1)</sup>、はくほう会セントラル病院<sup>2)</sup>

○山下 和彦<sup>1)</sup>、中條 洋<sup>2)</sup>、渡辺 一志<sup>1)</sup>、岡崎 和伸<sup>1)</sup>

**OS8-5 演題取り下げ**

## 臨床・検査

座長：平山 正昭（中部大学生命健康科学部 作業療法学科）  
鈴木 圭輔（獨協医科大学 脳神経内科）

## OS9-1 7 テスラ MRI による日本人標準青斑核マスクの作成と評価

情報通信研究機構未来 ICT 研究所 脳情報通信融合研究センター<sup>1)</sup>、  
大阪大学大学院生命機能研究科<sup>2)</sup>  
○横井 惇<sup>1,2)</sup>、黄田 育宏<sup>1,2)</sup>

## OS9-2 心筋 MIBG シンチグラフィにおける唾液腺集積指標の補助的意義の検討

獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経内科  
○宮川 公兵、宮本 智之

## OS9-3 加齢に伴う心拍変動の変化—エルゴメーター負荷を用いた女性患者 558 名の心拍変動の解析—

一般社団法人予防医療・漢方医療会 女性と家族のクリニック<sup>1)</sup>、岡山大学大学院保健学研究科<sup>2)</sup>  
○後藤 由佳<sup>1,2)</sup>、中塚 幹也<sup>2)</sup>、奥田 博之<sup>1)</sup>

## OS9-4 姿勢変換が呼吸性心拍血圧連関に与える影響

高崎健康福祉大学  
○光山 訓、坂本 輝彦、小澤 澪司

## 一般演題 10

## 基礎・心理①

座長：丸山 崇（産業医科大学医学部 第1生理学）  
谷田 守（金沢医科大学 生理学 II）

## OS10-1 異なる色刺激に対する自律神経応答と主観的評価との関連

国際医療福祉大学保健医療学部 視機能療法学科  
○高德 由依、原 直人、杉浦 巧知、金澤 光、金子 仁美、後藤 来生、紺野 将矢、  
杉浦 文菜

## OS10-2 顔面冷却が自律神経応答、およびダーツ課題時のストレス反応に及ぼす影響

新潟医療福祉大学リハビリテーション学部 理学療法学科<sup>1)</sup>、  
新潟医療福祉大学 運動機能医科学研究所<sup>2)</sup>  
○近藤美咲紀<sup>1)</sup>、横田 裕丈<sup>1,2)</sup>、久保 幸大<sup>1,2)</sup>、中山 侑也<sup>1,2)</sup>、牧野 郁美<sup>1,2)</sup>、北村 亮輔<sup>1,2)</sup>、  
小林 壮太<sup>1,2)</sup>、井上 達郎<sup>1,2)</sup>

## OS10-3 反復的過重力トレーニングは前庭依存的な過重力適応を促進する

福井大学学術研究院医学系部門医学領域 形態機能医科学講座 生理学分野  
○増田 雄太、Marina Khatun、Nishat Akther、安部 力

## OS10-4 心理的プレッシャーに伴う自律神経覚醒による運動学習の抑制

東京大学大学院 総合文化研究科<sup>1)</sup>、情報通信研究機構 脳情報通信融合研究センター<sup>2)</sup>、  
日本学術振興会<sup>3)</sup>、大阪大学大学院 生命機能研究科<sup>4)</sup>  
○山田 療<sup>1,2,3)</sup>、工藤 和俊<sup>1)</sup>、横井 惇<sup>2,4)</sup>

## 基礎・心理②

座長：梅田 聡（慶應義塾大学文学部 心理学専攻）  
木山 博資（四條畷学園大学）

## OS11-1 社会的敗北ストレスにおける優位個体の循環応答とストレス中枢の興奮性

東洋大学 生命科学研究科<sup>1)</sup>、順天堂大学 スポーツ健康科学部<sup>2)</sup>  
○石坂 菜月<sup>1)</sup>、松山 実緒<sup>2)</sup>、堀内 城司<sup>1)</sup>

## OS11-2 身体化傾向による自伝的痛み記憶の変容と自律神経反応に関する検討

慶應義塾大学大学院 社会学研究科<sup>1)</sup>、慶應義塾大学 文学部<sup>2)</sup>、日本学術振興会 特別研究員<sup>3)</sup>  
○有馬 彩乃<sup>1,3)</sup>、梅田 聡<sup>2)</sup>

## OS11-3 自閉症特性と情動処理が自律神経調節に関与する機序：社会情動的課題への心拍変動反応の検証

慶應義塾大学 心理学専攻<sup>1)</sup>、キングス・カレッジ・ロンドン<sup>2)</sup>  
○Xinwei Peng<sup>1)</sup>、James Findon<sup>2)</sup>

## OS11-4 他者感情の認識と心臓迷走神経活動の関係—社交不安傾向に着目した探索的検討—

慶應義塾大学大学院 社会学研究科<sup>1)</sup>、日本学術振興会<sup>2)</sup>、慶應義塾大学 文学部<sup>3)</sup>  
○平山 詠大<sup>1)</sup>、山本 麻友<sup>1)</sup>、櫻木 麻衣<sup>1,2)</sup>、寺澤 悠理<sup>3)</sup>

## OS11-5 動的内受容感覚トレーニングが反芻思考および自律神経指標に与える影響の検討

株式会社ライフシェア 訪問看護ステーションジョイント  
○磯遊 晃治

## 一般演題 12

## 臨床・治療

座長：内山 智之（国際医療福祉大学医学部 脳神経内科）  
小澤鉄太郎（済生会新潟県中央基幹病院 脳神経内科）

## OS12-1 食事性 GABA の＜右側迷走感覚神経・視床下部オキトシン神経＞軸を介した抗不安様作用

京都府立大学大学院 生命環境科学研究科<sup>1)</sup>、福井大学医学部 生理学<sup>2)</sup>、  
金沢医科大学 生理学<sup>3)</sup>  
○射場 拳虎<sup>1)</sup>、北野 里佳<sup>1)</sup>、増田 雄太<sup>2)</sup>、谷田 守<sup>3)</sup>、岩崎 有作<sup>1)</sup>

## OS12-2 仙髄神経根への低反応レベルレーザー照射は神経因性過活動膀胱を改善する

国際医療福祉大学医学部 脳神経内科<sup>1)</sup>、国際医療福祉大学塩谷病院 脳神経内科<sup>2)</sup>、  
国際医療福祉大学成田病院 脳神経内科<sup>3)</sup>、千葉大学医学部 脳神経内科<sup>4)</sup>、  
千葉県立保健医療大学 リハビリテーション学科 作業療法学専攻<sup>5)</sup>、神経内科津田沼<sup>6)</sup>  
○内山 智之<sup>1,2,3,4)</sup>、山本 達也<sup>4,5)</sup>、榊原 隆次<sup>5,6)</sup>、村井 弘之<sup>1,3)</sup>

## OS12-3 夜間多尿を伴う夜間頻尿患者に対する鍼灸治療の1症例

東京有明医療大学保健医療学部 鍼灸学科<sup>1)</sup>、東京有明医療大学 附属鍼灸センター<sup>2)</sup>  
○谷口 博志<sup>1,2)</sup>、谷口 授<sup>1,2)</sup>、小田木 悟<sup>2)</sup>、坂井 友実<sup>1,2)</sup>

## OS12-4 産後の頻尿に対する鍼灸治療の一症例

東京有明医療大学保健医療学部 鍼灸学科<sup>1)</sup>、東京有明医療大学 附属鍼灸センター<sup>2)</sup>  
○谷口 授<sup>1,2)</sup>、谷口 博志<sup>1,2)</sup>、小田木 悟<sup>2)</sup>、坂井 友実<sup>1,2)</sup>